

健康保険証の保険者名称を確認して
○で囲んでください。

調剤薬局や訪問診療は
○で囲んでください。

同一医療機関（医科・歯科）ごと入院・外来ごと、調剤薬局ごとそれぞれ
の1カ月の支払額（医療保険適用額）が二千五百円を超えるもののみ記入
してください。

記入例

退職互助

受診年月を和暦で記入してください。

提出日を記入してください

令和〇〇年〇〇月〇〇日

療養補助金請求書

受診年月時点の年齢を記入してください。

必ず1カ月分をまとめて請求し、追加請求のないようご注意ください。
○太枠内をすべて記入してください。
○領収書は裏面にホッチキス留めをしてください。

<1> 診療年月(和暦を記入)				<2> 特別会員番号				<3> 生年月日				<4> 受診時の年齢		<5> 種別		<6> 電話番号												
0	4	年	0	4	月	分		5	6	7	8	9	2	大正	3	2	0	1	0	1	65	歳	①	本人	(086) 222-0000			
<7> 特別会員氏名								印鑑不要		<8> 住所																		
岡山 太郎										〒700-XXXX 岡山市北区外山下2-3-4																		

<9> 診療に使用した保険の種類 (使用した保険の数字を○で囲んでください)

1 国保前期高齢者(70歳~74歳)	4 全国健康保険協会[協会けんぽ](任意継続含む)	7 [] 共済組合(任意継続含む)
③ 国保(60歳~69歳)	5 組合管掌健康保険(任意継続含む)	8 後期高齢者医療(75歳以上)
6 公立学校共済組合岡山支部の被扶養者 [組合員証番号]		

請求内訳 同一医療機関(医科・歯科)ごと、入院・外来ごと、調剤薬局ごとそれぞれの1カ月の支払額(医療保険適用額)が2,500円を超えるもののみ対象となります。

<10>	<11> 月別領収書の合計額	<12> 医療機関・調剤薬局名	<10>	<11> 月別領収書の合計額	<12> 医療機関・調剤薬局名
① 外来		千 5 9 0 円	① 外来		千 5 9 6 0 円
2 入院			2 入院		
① 外来		千 3 6 8 0 円	① 外来		千 2 7 0 0 0 円
2 入院			2 入院		
① 外来		千 4 7 7 0 円	① 外来		千 円
2 入院			2 入院		
① 外来		千 1 1 8 0 0 円	① 外来		千 円
2 入院			2 入院		

次の証をお持ちの方は○で囲んでください。		高額療養費の適用区分が分かる場合のみ○で囲んでください。	
A 特定医療費(指定難病)受給者証	70歳未満	ア(年収約1160万円~) エ(約370万円)	現Ⅲ(年収約1160万円~) 一般(約370万円)
B 心身障害者医療費受給資格証	70歳以上	イ(約770~約1160万円) オ(住民税非課税)	現Ⅱ(約770~約1160万円) 低Ⅱ(住民税非課税)
C 特定疾病療養受療証(人工透析患者など)		③(約370~約770万円)	現Ⅰ(約370~約770万円) 低Ⅰ(所得少額)

※領収書がある場合は、上の太枠のみを記入してください。

◇保険適用分の自己負担医療費内訳書

※この欄は、医療機関や調剤薬局等が記入する欄です。領収書を紛失した場合、この欄に証明をもらって領収書の代わりにすることができます。
ただし、医療機関や調剤薬局等によっては証明料が必要な場合があります。

《お願い》 この内訳書は、岡山県公立学校教職員関係者が掛金を積み立て、退職後の療養に際し、保険適用分の自己負担医療費について補充給付を受けるためのものです。次の内容をお教えくださるよう格別の御協力をお願いいたします。
なお、入院時の食事療養費や介護保険適用費用は対象外となります。

(年) 月)		この欄は、医療機関や調剤薬局等が記入する欄です。	
受診者名			
本人一部負担額	医科	外来	円
	歯科	外来	円
	調剤	外来	円
	調剤	入院	円
負担割合	1割	2割	3割
保険種類	国保前期(70~74歳)	国保(60~69歳)	協会けんぽ
組合管掌	公立共済	[共済組合]	後期高齢

医療保険適用分の本人一部負担額のみを記入してもらってください。(入院時の室料、食費等除く)

所在地
保険医療機関
代表者氏名

印

請求方法について

① 同じ病院を
同じ月に受診した

A病院を受診して次の額を支払った

A病院...4/7に900円 4/10に1,690円

1つの病院の1カ月の支払額(医療保険適用額)が2,500円を超える場合は、1行にまとめて記入してください。

4月分 請求書 2,590円 A病院	4月分 請求書 900円 A病院 1,690円 A病院	4月分 請求書 90円 A病院
日ごとに分けない 2,500円を引かない		

② 受診した病院が
医薬分業だった

4月にA病院を受診して、B薬局で
処方箋調剤を受け、それぞれ次の額
を支払った

A病院 4/7に 900円 4/10に1,690円
B薬局 4/7に1,580円 4/10に2,100円

4月分 請求書 2,590円 A病院 3,680円 B薬局	4月分 請求書 6,270円 A病院	4月分 請求書 900円 A病院 1,690円 A病院 1,580円 B薬局 2,100円 B薬局
1病院にまとめない 日ごとに分けない		

③ 同じ病院で複数の
診療科を受診した

4月にC病院の内科と外科と歯科を
受診して、D薬局で処方箋調剤を受け、
それぞれ次の額を支払った

C病院内科...4月に 900円
C病院外科...4月に 3,870円
C病院歯科...4月に 11,800円
D薬局...4月に 5,960円

4月分 請求書 4,770円 C病院 11,800円 C病院歯科 5,960円 D薬局	4月分 請求書 22,530円 C病院
1病院にまとめない	

④ 4月の入院費用を
5月に支払った

E病院に4/25~4/30の6日間入院し、
5/10に入院費用15万円を支払った

4月分 請求書 入院 27,000円 E病院	5月分 請求書 入院 27,000円 E病院	4月分 請求書 入院 150,000円 E病院
支払月にしない 支払合計額にしない		

入院費用の内訳は、
保険診療分の一部負担額 27,000円○
食事療養費(保険) 13,000円×
室料(差額ベッド代) 100,000円×
保険外金額(パジャマ代等) 10,000円×

※領収書はこちらにホッチキス留めをしてください。